

iVEAT 福岡 Veterinary Specialty Practice

郵便番号 811-4163
福岡県宗像市自由ヶ丘 6-13-3

電話・ファクス : 0940-51-1038
電子メール : fvsp@iveat.jp
ホームページ : <http://www.iveat.jp/index.html>

レントゲン検査診断書

診断書依頼受付日 : 2020 年 1 月 28 日 診断書発行日 : 2020 年 1 月 29 日

依頼病院 : XXXX動物病院 患者名 : XXXX ちゃん

シグナルメント : 12 歳、メス、ダックスフント

頸椎、胸腹部 (2020 年 1 月 28 日) 6 画像 .dcm ファイルとして

臨床所見 :

一年ほど前から腹部に腫瘍があり、手術ができないと言われていた。1 週間前から食欲が落ちて、便がでていない。

画像所見 :

輪状軟骨と喉頭蓋の一部が硬質化しています。

気管の幅が一定せず、主気管支が拡張して見えます。肺野は気管支パターンが軽度に見られます。心臓は背が高く、左心房が軽度に拡大しています。

腹部では、複数の乳腺が軽度に腫大して見えます。胃内には食渣はあまり見られません。肝臓と脾臓の陰影は正常範囲内です。腹部ディテイルが悪くみえます。小腸が重度に拡張し、機械的イレウスを示します。右後腹部に鼠蹊部か腹膜からのヘルニアが起り、ヘルニア嚢には糞塊のように見える小さなガスが多数見られます。しかし、腹背像では、この領域がはっきり撮影されていないため、正確な読影は困難です。左右腎臓の陰影は正常範囲内ですが、膀胱の陰影がはっきり見えません。

画像診断 :

鼠径ヘルニアか腹膜ヘルニアによる小腸機械的イレウス。心拡大。気管、気管支虚脱の疑い。

コメント :

緊急手術による矯正を行う前に、腹部超音波検査による幹部領域の精査を強く勧めます。小腸のイレウスが重度のため、予後は悪いと思われます。また、心エコー検査をされることも勧めます。

診断医名 :

獣医師 宮林 孝仁 アメリカ獣医放射線学会認定専門医

